

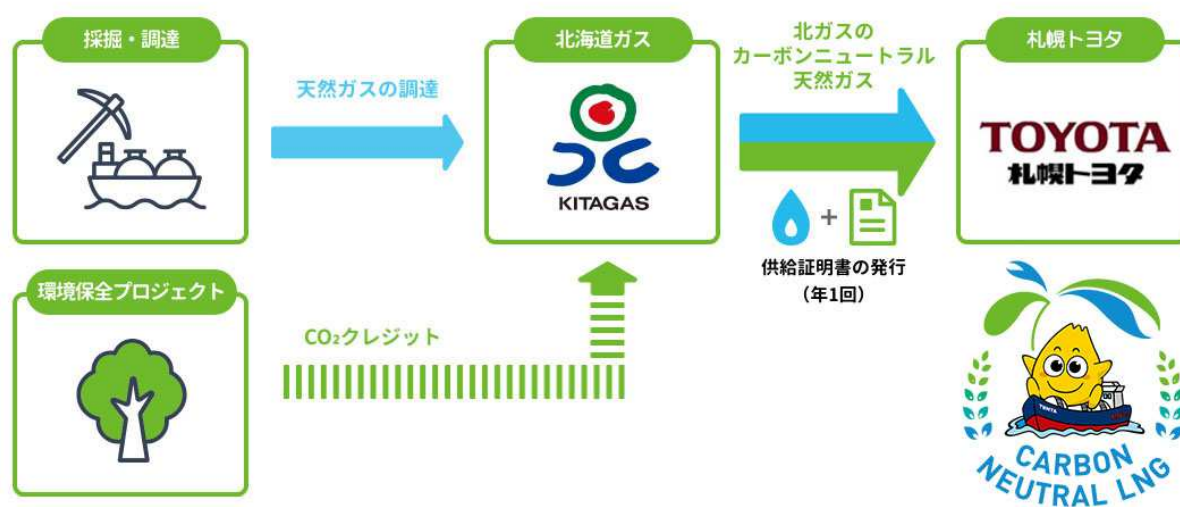
## 年間約520トンのCO<sub>2</sub>削減に向けた 『北ガスのカーボンニュートラル天然ガス』供給について

本日、札幌トヨタ自動車株式会社（代表取締役社長：相茶 省三、本社：札幌市、以下「札幌トヨタ」）は、北海道ガス株式会社（代表取締役社長：川村 智郷、本社：札幌市、以下「北海道ガス」）と、札幌市内・近郊に所在する都市ガス利用の12拠点（10店舗、本社、独身寮）に対する『北ガスのカーボンニュートラル天然ガス』の2024年1月からの供給契約を締結致しました。

「カーボンニュートラル天然ガス」とは、天然ガスの採掘から最終消費に至るまでの工程で発生するCO<sub>2</sub>を、世界各地における環境保全プロジェクトで創出されたCO<sub>2</sub>と相殺（CO<sub>2</sub>クレジットによるカーボンオフセット）することで、CO<sub>2</sub>排出量実質ゼロとみなす天然ガスです。

本取り組みにより、札幌トヨタは、12拠点の直近1年間のガス使用量実績合計約182千m<sup>3</sup>で換算すると、年間約520トンのCO<sub>2</sub>削減（小型ガソリン車約350台が1年間・1万キロ走行時に排出するCO<sub>2</sub>に相当）を実現します。

トヨタの使命は、「幸せの量産」を願い、美しい地球を守り、世界中の人々の暮らしを豊かにすること。札幌トヨタは販売店として、今回の取り組みにより、2050年カーボンニュートラルに向けた、トヨタが目指す「ライフサイクルCO<sub>2</sub>ゼロ」の実現へ、大きく前進するものと考えています。



＜北ガスのカーボンニュートラル天然ガスの流れ＞

### 【供給拠点（12拠点）】

本社・中央店、レクサス宮の森、レクサス東苗穂、月寒支店、琴似支店、北光支店、東苗穂店、西野店、新琴似店、石狩店、千歳店、STドミトリ美香保（独身寮）

## 【関連する SDGs】



<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

○札幌トヨタ自動車株式会社 (株)エスティデザイン 店舗コンサルティング部建築デザイン課

TEL : 011-596-0322